



日本における実臨床下でビメキズマブの治療を受けた中等症・重症乾癬成人患者の生活の質（QOL）及び治療満足度を調査する前向き観察研究

「SAKURA*」の患者登録開始

ユーシービージャパン株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：菊池 加奈子）が研究企画・資金提供し、倫理指針**の下で共同研究機関として参画した「日本の実臨床下でビメキズマブの治療を受けた中等症・重症乾癬成人患者の生活の質及び治療満足度を調査する前向き観察研究（SAKURA）」が、名古屋市立大学倫理審査委員会の中央一括方式による承認を受け***、2025年6月に患者登録が開始されました。本研究は名古屋市立大学病院を中心とした40を超える医療機関との多施設共同研究です。

* SAKURA : A PROSPECTIVE, OBSERVATIONAL STUDY OF QUALITY OF LIFE AND TREATMENT SATISFACTION IN ADULT PATIENTS WITH MODERATE TO SEVERE PSORIASIS TREATED WITH BIMEKIZUMAB IN A REAL-WORLD SETTING IN JAPAN

**人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針

***UMIN 試験 ID: UMIN000057732 (https://center6.umin.ac.jp/cgi-open-bin/ctr/ctr_view.cgi?recptno=R000065933)

尋常性乾癬の治療は進歩を遂げており、高い皮疹改善度を目指せる新しい治療選択肢が増えていきます。一方で、乾癬患者さんの背景は多様であり、皮疹改善度と患者さんが感じる生活の質の改善度が必ずしも一致するとは限りません¹。

本研究の研究代表責任医師である名古屋市立大学大学院医学研究科加齢・環境皮膚科学の森田 明理教授は、本研究の意義について次のようにコメントしています。「本観察研究は、実臨床下で尋常性乾癬患者さんの QOL や治療満足度の早期改善および長期間維持の評価、皮疹改善および患者さんのニーズについて検討されます。本研究は、実臨床下の知見を蓄積する有意義な研究です」また、ユーシービージャパンのメディカルアフェアーズ本部長の大橋 陽平は「この研究は、乾癬患者さんの生活の質を向上させるための重要なステップです。私たちは、患者さんのニーズに応えるために、最善の治療法を提供することを目指しています」と述べています。

日常診療下でビメキズマブを使用された患者さんに参加いただき実施する本研究では、以下の点が検討されます。

- 尋常性乾癬患者の QOL・治療満足度の早期改善および長期間維持の評価
- 尋常性乾癬患者における QOL・治療満足度と持続する皮疹改善度との相関
- 尋常性乾癬患者の QOL・治療満足度と与える投与開始前の患者背景因子との相関

なお、本研究は倫理指針で規定されたインフォームドコンセントの取得、個人情報保護などに従い実施されます。





ユーシービー・ジャパンは、患者さんにとっての価値の創造を目指して、医薬品の開発・提供にとどまらず、疾患情報の発信や治療環境の整備も含めたペーシエント・エクスペリエンスの向上を重視しています。さまざまな活動を通して、今後も慢性疾患を抱える患者さんの生活の質に関するエビデンスを構築していきたいと考えています。

乾癬について

乾癬は難治性の慢性皮膚疾患で、免疫反応の異常に伴う皮膚細胞の過剰な増殖が特徴です。症状によって、いくつかの病型に分類されていますが、最も多いのが尋常性乾癬で、全体の85%あまりであると考えられています²。皮膚症状が現れる疾患のため、患者さんのQOLの著しい低下につながる可能性があります。日本においては約43万人が乾癬に罹患していると推定されています³。

UCB（ユーシービー）について

UCB（www.ucb.com）は、ベルギーのブリュッセルに本社を置くグローバルバイオファーマで、ニューロロジーや免疫・炎症領域の重篤な疾患と共に生きる患者さんのより良い生活の実現を目指して、革新的な医薬品の研究開発ならびにソリューションの提供に力を注いでいます。約40カ国に拠点を置き、従業員数は9,000名あまりを擁しており、2024年の収益は61億ユーロでした。UCBはユーロネクスト・ブリュッセル証券市場に上場しています。

ユーシービー・ジャパン株式会社は、UCBの日本法人として1988年に設立され、抗てんかん薬、関節リウマチ治療薬および乾癬治療薬を中心に医薬品事業を展開してきました。2023年より希少疾患領域でも治療薬の販売を開始しました。患者さんにとっての価値を創造するバイオファーマリーダーとして、従来の治療で十分な改善が得られなかった患者さんに、新たな治療の選択肢を提供することを目指しています。ユーシービー・ジャパンは、2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）におけるベルギーパビリオンにダイヤモンドパートナーとして協賛しています。

ユーシービー・ジャパンの詳細については <https://www.ucbjapan.com> または、[LinkedIn](#) をフォローしてご覧ください。

出典

1. Lacour JP, et al. *Dermatol Ther (Heidelb)*. 10:1099–1109, 2020
2. Ito T, et al. *J Dermatol*. 45: 293-301, 2018
3. Kubota K. et al. *BMJ Open*. 2015 Jan 14;5(1)

